

製品名: MEF2A/MEF2C ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83951**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 51,55 kDa ; Observed MW: 51 kDa

抗原情報

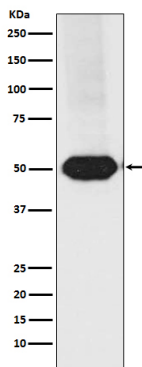
遺伝子名	MEF2A/MEF2C
別名	ADCAD1; MEF2; MEF2A; Myocyte enhancer factor 2A; RSRFC4; RSRFC9; ;MEF2A/MEF2C
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q06413/Q02078
免疫原	ヒト MEF2A 由来の合成ペプチド

背景

多くの筋特異的遺伝子の調節領域に存在する MEF2 エlement に特異的に結合する転写活性化因子。心臓の形態形成と筋形成を制御し、血管の発達にも関与する。興奮性シナプスの数を抑制し、基礎シナプス伝達および誘発シナプス伝達を制御することで、海馬依存性学習・記憶に重要な役割を果たす。大脳新皮質における正常な神経細胞の発達、分布、および電気活動に不可欠である。

研究分野

画像データ



Raji 細胞溶解物中の MEF2A + MEF2C 発現のウェスタン ブロット分析。